

感染症研修会

目的： 沖縄県は、アジアの国々に近く亜熱帯・海洋性気候の島である地理的特性を活かして、これまで以上に世界とのヒト、モノ、文化などの交流が活発になることを目指している。しかし、注意しなければならないのは感染症の問題であり、交通機関の発達や地球温暖化によって感染症が進入し、拡大していく危険性が高まっている。

今回は、国際的にも深く感染症対策に関わっておられる国立感染症研究所感染症情報センターの岡部信彦センター長を招聘し、世界の感染症はどのような状態なのか、またどう備えるのかについて研修会を開催した。

主催： 那覇検疫所、沖縄県福祉保健部

日時： 平成24年1月31日（火）19：30～21：00

場所： 沖縄県医師会館 3階ホール

講演： 【座長】 那覇検疫所長 柏樹 悦郎

【講師】 「国際的な感染症と沖縄」

国立感染症研究所感染症情報センター
センター長 岡部 信彦 先生



講演会



質疑応答



講師：岡部 信彦先生